

シンポジウム 心理生理のフロンティアを語る（第2回） 「におい・かおりの知覚と空間設計」

主催——日本建築学会 環境心理生理運営委員会 心理生理のフロンティア小委員会

後援——におい・かおり環境協会、日本アロマセラピー学会、日本健康長寿応用医学会

日時——2014年11月29日（土）13:00～17:00

会場——常翔学園大阪センター（西梅田）301教室

参加費（資料代含む）——会員2,000円、後援団体2,500円、会員外3,000円、
学生1,000円

定員——60名（申し込み先着順）

申込方法——[日本建築学会ウェブサイト「催し物・公募」](#)のページよりお申し込みください。

申込問合せ——日本建築学会事務局 研究事業グループ 中村

TEL：03-3456-2057 E-mail：nakamura@aij.or.jp

プログラム

13:00	受付開始	
13:20-13:25	趣旨説明	
13:25-14:15	「都市・建築におけるにおいの評価手法と嗅覚の特性について」	山中俊夫（大阪大学）
14:15-15:05	「住宅における調理臭の評価・制御方法に関する研究」	棚村壽三（大同大学）
15:15-16:05	「健康を作る住環境と匂い」	神保太樹（昭和大学）
16:05-16:55	討論（17:00 撤収）	

研究の実践事例から学ぶ！

主催委員会である心理生理のフロンティア小委員会は、環境心理生理分野の研究の新たな地平を展望することを目的として2013年度より設置されました。本シンポジウムは、環境心理生理分野のなかでも、特に「におい・かおり」に関する研究の新しい方向性を展望することを目的としています。

まず、嗅覚の特性についての基礎知識について踏まえた上で、建築環境設計におけるにおい研究の位置づけを概観します。その上で、建物内、特に住宅の主要なにおいの評価・制御方法について最新の研究成果を紹介するとともに、医学分野の嗅覚生理に関する最新の研究成果から環境やアロマセラピーのかおりの利用方法などを紹介します。空間設計とにおい・かおり環境の関わりについて様々な角度から議論したいと思います。